

第18回建設業経理士検定試験 1級財務分析

【第1問】 解答にあたっては、指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。

問1

	10	20	25
5	外部分析とは、企業外部の利害関係者が利用するために 行われる財務分析をいう。外部分析の主体は、投資家、 株主、監査人などが挙げられる。投資家にとっての外部 分析は、株式や債券を購入すべきか否かの投資意思決定 の情報を得るという目的で行われる。株主にとっての外部 分析は、自身の保有する株式を売却すべきか否かの判断 資料を得るという目的で行われる。監査人にとっての 外部分析は、経理会計が公正妥当な会計基準に準拠して 行われているか否かを監査するための参考資料を得ると いう目的で行われる。なお、外部分析は、受け手の情報 が限定される状況、すなわち情報の非対称下での財務分 析となるという特徴がある。		
10			

問2

	10	20	25
5	内部分析とは、企業内部の経営管理者が利用するために 行われる財務分析をいう。内部分析の主体は、経営管理 者であるトップマネジメントとミドルマネジメントが挙げ られる。トップマネジメントにとっての内部分析は、経 営意思決定のための企業全体の収益力や流動性等の判断 資料を得る目的で行われる。ミドルマネジメントにとっ ての内部分析は、営業に関する部署では、管理資料とし て製品別や顧客別の分析資料を得る目的で行われる。		

【第2問】

記号（A～F）

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
C	B	E	D	E	A	C	D	F	B

サ	シ	ス	セ	ソ
A	D	E	D	A

第18回建設業経理士検定試験 1級財務分析

〔第3問〕

- (A)

1	1	2	0	0	0
---	---	---	---	---	---

 百万円 (百万円未満を切り捨て)
- (B)

2	2	6	5	5	0
---	---	---	---	---	---

 百万円 (同 上)
- (C)

5	8	4	0	0	0
---	---	---	---	---	---

 百万円 (同 上)
- (D)

6	1	7	0	0	0
---	---	---	---	---	---

 百万円 (同 上)
- 当座比率

1	0	1	1
---	---	---	---

 % (小数点第2位を四捨五入し、第1位まで記入)

〔第4問〕

- 問1

3	6	8	0	0
---	---	---	---	---

 千円 (千円未満を切り捨て)
- 問2

1	6	5	6	0
---	---	---	---	---

 千円 (同 上)
- 問3

4	6	5	6	0
---	---	---	---	---

 千円 (同 上)
- 問4

6	3	5
---	---	---

 % (小数点第2位を四捨五入し、第1位まで記入)

〔第5問〕

問1

- A 総資本事業利益率

3	1	0
---	---	---

 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- B 経営資本営業利益率

3	6	9
---	---	---

 % (同 上)
- C 流動比率

1	1	5	0	4
---	---	---	---	---

 % (同 上)
- D 運転資本保有月数

0	8	3
---	---	---

 月 (同 上)
- E 営業キャッシュ・フロー対流動負債比率

4	6	0
---	---	---

 % (同 上)
- F 借入金依存度

2	5	0	0
---	---	---	---

 % (同 上)
- G 純支払利息比率

0	1	7
---	---	---

 % (同 上)
- H 棚卸資産回転期間(日)

3	0	5	5
---	---	---	---

 日 (同 上)
- I 労働装備率

1	3	4	4
---	---	---	---

 百万円 (同 上)
- J 資本集約度

1	4	2	2	9
---	---	---	---	---

 百万円 (同 上)

問2

記号(ア～ヘ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
タ	ウ	セ	フ	イ	ヘ	ス	チ	ノ